



SESERAGI-MISHIMA Rotary Club

Weekly Report

せせらぎ三島ロータリークラブ週報

2008~2009年度 RI会長 李 東建

RIテーマ **Make Dreams Real 夢をかたちに**

クラブ会長基本テーマ「20年の生業を基に、仲間を増やそう」

会長 大房正治 副会長 山梨一正 幹事 鈴木政則

第953回 例会

2009.5.29 (金) 曇り

司会：土屋巧君 指揮：石井邦夫君

ロータリーソング「奉仕の理想」

事務所 三島市大社町17-4

TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120

毎週金曜日 第1・第3 夜間例会



撮影：山本章君

会長挨拶

せせらぎ三島ロータリークラブ

会長 大房正治君



いよいよ20周年記念事業まで1週間となりました。片野実行委員長を始め、毎回忙しい中に時間を割いて準備をしていただきご苦労様です。

私は一貫して環境問題について話をして参りました。本日はその一番基本になる京都議定書についてちょっと話をさせていただきます。日本経団連が、2020年までの温室効果ガス削減目標の中期目標は「4%増」から最も削減幅の大きい「25%減」まで、6つの案を提示しています。仮に、6案のうち最も厳しい‘90年比「25%減」を採用した場合、国内経済に対するインパクトは、77万人から120万人もの失業者が続出し世帯当たりの所得は、年間22万円から77万円の減収となり、またより穏やかな‘90年比「15%減」では、失業者は30万人から49万人増え世帯所得は年間9万円から39万円のマイナスとなります。ちなみに、御手洗経団連会長は‘90年比で「国際的な公平性の観点から4%増が最も合理的」とする意見書が提出されました。これに対し齋藤鉄夫環境大臣が「日本がそんな目標をだしたら世界の笑いものになる」とコメントをしています。

一般に低所得層ほど大きく響き、格差拡大が伴ってきます。かくも経済に死活的な悪影響をもたらす削減目標を「お体裁」で決めてしまってよいのでしょうか？

皆様はこの問題に対し、どの様なお考えになられますか？

幹事報告

幹事 鈴木政則君

1. 本日例会終了後 20周年運営委員会があります。皆様方のご協力をよろしくお願い致します。

出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	30/38	78.95%	34/38	89.47%
今回	31/38	81.58%	会員総数	39名

欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

石井和君、加藤君、川村さん、杉山君、野中君、山上君、山本良君

ようこそせせらぎ三島ロータリークラブへ

ゲスト

鈴木幸雄さん、小宮武彦さん、向笠衛さん、芹沢進さん（山本章君のゲスト）

ビジター

濱田清明君（沼津柿田川）
伊東喜久雄君（沼津柿田川）

おめでとう

会員誕生日 6月4日 矢岸貞夫君

入会記念日 5月31日 山口辰哉君

スマイルボックス

伊東喜久雄君・濱田清明君（沼津柿田川）：よろしくお願ひします。

片野誠一君：本日の例会は、20周年実行委員会の担当例会です。よろしくお願ひいたします。

兼子悦三君：本日が最後のガバナー補佐の訪問です。一年間、皆様のご支援を心から感謝いたします。無事役目を終わりそうですので、スマイルします。ありがとうございました。

久保栄子さん：中村先生の奥様と高尾徳更さんとのチャリティーコンサート、すばらしく、感動いたしました。ありがとうございました。

山口雅弘君：6月8日～6月14日まで、弊社にて手づくり家具の展示会があります。お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。本日、すみません早退します。22日のテーブル会、欠席すみません。

Dテーブル会：5月22日午後6時半から「かまの」でテーブル会を行いました。次年度会長・幹事にも出席いただき、楽しい一夜でした。

ガバナー補佐訪問挨拶

RI2620地区静岡第2分区分

ガバナー補佐 兼子悦三君

本日は第4回目の訪問でございます。たぶん、これが最後の訪問だと思います。昨年、ガバナー補佐のご指名をいただいたときは、私のようなものでガバナー補佐の仕事が出来るか心配でありましたが、第2分区分のすべてのクラブの皆様の暖かいご友情でなんとか任務を果たすことができたかなあと考えています。本来なら各クラブの相談相手をしてながら、クラブの発展に寄与しなければならない訳ですが、本年はアメリカより発生した経済変化が各国の状況を変えています。日本も大きな不況が社会を覆っている訳です。こんな中でのロータリーはガバナー方針が会員増強であり、私もガバナー方針に基づき、会員増強の問題を取り上げ、今までまいりました。この方針を決定する段階では（昨年PETS）社会情勢がこんなに大きな変化になると思って



もみませんでした。皆様にはIMを通して会員増強の問題を取り上げています。大変プレッシャーのかかった本年度の方針だったと反省しています。もっと各会員企業が職業奉仕の理念に沿った、会員同士の企業の横の連鎖強化問題等を取り上げたら、今に役立つことだったと思っています。

しかし、ロータリーはいつの時代にも時代変化に対応できる体質を持っています。これからも各ロータリーの会長が替わろうが、ガバナー補佐が替わろうが、ロータリアン一人一人が変化するようにお願いいたします。いつの時代にも螺旋的発展が必要です。皆さんと接する時間が短かったですが、これからもご交誼をお願いして、ごあいさつとします。

卓話

山本章君

今時の葬儀についての説明を手短かにいただきました。生前自分が考えている葬儀の形態、葬儀に至るまでのいろいろな方法や心配事の話。一般的にかかる葬儀費用、寺の費用、料理、お返し等々。

1. 葬儀はなぜするのか？葬儀の役割！
2. 信頼できる葬儀業者を選ぶポイント！
3. 葬儀のトラブルが起きるのはどんなとき？

詳しい説明等は当日配布したもの、また欠席の方にはポケットに資料を入れておきましたのでご参照ください。
ゲストスピーカー：駿河冠婚葬祭互助会 鈴木幸雄さん、小宮武彦さん、向笠衛さん、芹沢進さん

次回卓話



6月5日（金）18時30分
20周年実行委員会
片野誠一君

PHOTO GALLERY

